



2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年11月14日

上場会社名 SEMITEC株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6626 URL https://www.semitec.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石塚 大助
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 小島 一浩 TEL 03 (3621) 1155
 四半期報告書提出予定日 2022年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	11,762	14.6	1,825	0.2	2,468	33.2	1,908	32.8
2022年3月期第2四半期	10,261	24.3	1,820	51.5	1,852	69.0	1,436	99.7

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 3,057百万円 (96.3%) 2022年3月期第2四半期 1,556百万円 (107.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	671.57	—
2022年3月期第2四半期	505.43	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第2四半期	26,283	18,422	70.0	6,481.31
2022年3月期	23,720	15,592	65.7	5,485.72

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 18,422百万円 2022年3月期 15,592百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	80.00	80.00
2023年3月期	—	0.00	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,420	11.1	3,350	3.1	3,790	8.9	2,830	4.8	995.64

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

（注）詳細は、添付資料P.10「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2023年3月期2Q	2,842,900株	2022年3月期	2,842,900株
2023年3月期2Q	512株	2022年3月期	459株
2023年3月期2Q	2,842,408株	2022年3月期2Q	2,842,469株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算説明会資料の入手方法について）

当社は、2023年3月期 第2四半期の決算説明会（機関投資家・アナリスト向け）について、2022年11月30日（水）にオンラインでの開催を予定しております。なお、本説明会の資料につきましては、決算説明会終了後、当社ウェブサイト（<https://www.semitec.co.jp>）へ掲載を予定しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(会計方針の変更)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症拡大による影響から持ち直しの動きがみられましたが、ロシアのウクライナ侵攻に伴い、エネルギーをはじめとした物価の高騰、インフレ抑制を目的とした各国中央銀行の利上げ等、先行きは依然として不透明な状況であります。

この状況下、当企業グループの業績は、為替レートが円安に推移したこともあり売上高は、前年同四半期を上回ることができました。特に自動車関連の売上高については、引き続き国内メーカー様の生産調整の影響がありましたが、海外メーカー様向けの販売が好調であったことにより、前年同四半期を上回りました。なお、他の用途関連の売上高についても、前年同四半期を上回っており順調でありました。

営業利益は、原材料価格等の高騰により製造原価が増加し、販売費及び一般管理費も増加したことで、前年同四半期とほぼ同等の結果でありました。なお、当第2四半期末の為替レートが前連結会計年度末に比べ大幅に円安となったことによる為替差益を計上、フィリピン旧工場建物売却に伴う固定資産売却益の計上により、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同四半期を大幅に上回りました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は11,762百万円（前年同四半期比14.6%増）、営業利益は1,825百万円（前年同四半期比0.2%増）、経常利益は2,468百万円（前年同四半期比33.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,908百万円（前年同四半期比32.8%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(日本)

家電・住設関連の売上高は、前年同四半期に比べやや増加いたしました。自動車関連の売上高は、国内メーカー様の生産調整が継続したことにより、前年同四半期を下回りました。セグメント利益は、自動車関連の売上高や子会社向けの素子支給が減少したことにより前年同四半期を下回りました。これらの結果、売上高2,764百万円（前年同四半期比11.6%減）、セグメント利益265百万円（前年同四半期比30.9%減）となりました。

(中国)

家電・住設関連の売上高は、上海を中心とした中国でのロックダウン影響により若干減少しましたが、自動車関連及びOA機器関連、産業機器関連の売上高は増加いたしました。セグメント利益は、原材料費及び諸経費の増加がありましたが、自動車関連の売上高増加が寄与し、前年同四半期を上回りました。これらの結果、売上高4,351百万円（前年同四半期比15.3%増）、セグメント利益701百万円（前年同四半期比4.4%増）となりました。

(その他アジア)

自動車関連、家電・住設関連、OA機器関連及び産業機器関連の売上高は増加いたしました。セグメント利益は、原材料費の増加、電気料金の上昇に伴う水道光熱費の増加等があったものの、自動車関連を中心とする売上高の増加や生産効率化による製造コストアップの抑制が寄与し、前年同四半期を上回りました。これらの結果、売上高3,050百万円（前年同四半期比42.9%増）、セグメント利益622百万円（前年同四半期比48.8%増）となりました。

(北米)

医療関連、自動車関連の売上高は増加いたしました。セグメント利益は、医療関連の売上高増加が寄与し、前年同四半期を上回りました。これらの結果、売上高1,595百万円（前年同四半期比30.3%増）、セグメント利益412百万円（前年同四半期比20.5%増）となりました。

上記は各拠点の所在地を地域別に集計したものであります。

【用途別比較】

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減	増減率
OA機器	1,761	2,035	274	15.5%
家電・住設	2,169	2,505	336	15.4%
自動車	2,932	3,464	532	18.1%
産業機器	1,496	1,664	168	11.2%
医療	1,073	1,301	228	21.2%
情報機器	203	172	▲ 31	▲ 15.2%
その他	627	621	▲ 6	▲ 0.9%
合計	10,261	11,762	1,501	14.6%

【販売先地域別比較】

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減	増減率
中国	3,252	3,605	353	10.8%
日本	2,664	2,196	▲ 468	▲ 17.5%
韓国	1,321	1,973	652	49.3%
東南アジア他	1,189	1,748	559	47.0%
米国	1,222	1,557	335	27.4%
欧州	461	570	109	23.6%
台湾	152	113	▲ 39	▲ 25.6%
合計	10,261	11,762	1,501	14.6%

455

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末日における財政状態は、総資産が前連結会計年度末と比べ、2,562百万円増加し、26,283百万円となりました。各資産・負債の主な増減要因は、次のとおりであります。

(流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べ2,540百万円増加し、19,660百万円となりました。これは、主に現金及び預金、受取手形、売掛金及び契約資産の増加によるものであります。

(固定資産)

固定資産は、前連結会計年度末と比べ22百万円増加し、6,622百万円となりました。これは、主に有形固定資産の減少と投資その他の資産（長期前払費用）の増加によるものであります。

(流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べ104百万円増加し、5,337百万円となりました。これは、主に未払法人税等の増加と支払手形及び買掛金、電子記録債務の減少によるものであります。

(固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末と比べ371百万円減少し、2,523百万円となりました。これは、主に長期借入金、リース債務の減少と繰延税金負債の増加によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末と比べ2,829百万円増加し、18,422百万円となりました。これは、主に利益剰余金と為替換算調整勘定の増加によるものであります。なお、自己資本比率は70.0%となり、1株当たり純資産額は、6,481円31銭となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ2,016百万円増加し、7,241百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、2,636百万円となりました(前年同四半期は、834百万円の収入)。これは主に税金等調整前四半期純利益2,546百万円、棚卸資産の減少額42百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、302百万円となりました(前年同四半期は、558百万円の支出)。これは主に固定資産の取得による支出419百万円、定期預金の預入による純支出153百万円及び固定資産の売却による収入274百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、628百万円となりました(前年同四半期は、417百万円の支出)。これは主に長期借入金の返済による支出300百万円、配当金の支払額227百万円及びリース債務の返済による支出100百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期通期連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえて、2022年5月13日の「2023年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました通期の連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日(2022年11月14日)公表いたしました「2023年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,565,349	7,732,226
受取手形、売掛金及び契約資産	4,325,365	4,653,435
電子記録債権	1,064,532	695,194
商品及び製品	2,845,553	3,189,908
仕掛品	972,739	927,582
原材料及び貯蔵品	1,568,769	1,606,502
その他	789,692	868,230
貸倒引当金	△11,429	△12,245
流動資産合計	17,120,573	19,660,834
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,458,465	4,354,875
減価償却累計額	△2,513,697	△2,250,294
建物及び構築物(純額)	1,944,768	2,104,580
機械装置及び運搬具	6,862,517	7,164,362
減価償却累計額	△5,019,577	△5,258,857
機械装置及び運搬具(純額)	1,842,939	1,905,505
土地	587,692	587,528
建設仮勘定	409,104	220,436
使用権資産	1,245,673	1,082,685
減価償却累計額	△427,939	△342,104
使用権資産(純額)	817,733	740,580
その他	1,357,962	1,434,534
減価償却累計額	△992,301	△1,049,854
その他(純額)	365,660	384,679
有形固定資産合計	5,967,899	5,943,310
無形固定資産		
ソフトウェア	46,092	41,010
その他	1,406	1,400
無形固定資産合計	47,498	42,411
投資その他の資産		
投資有価証券	183,768	199,882
繰延税金資産	66,079	72,314
その他	336,844	366,663
貸倒引当金	△2,031	△2,131
投資その他の資産合計	584,661	636,729
固定資産合計	6,600,059	6,622,451
資産合計	23,720,632	26,283,285

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,306,384	1,282,642
設備関係支払手形	25,623	4,392
電子記録債務	473,870	451,118
短期借入金	950,000	950,000
1年内返済予定の長期借入金	600,027	600,027
リース債務	184,418	206,137
未払法人税等	300,864	459,472
その他	1,391,318	1,383,276
流動負債合計	5,232,507	5,337,068
固定負債		
長期借入金	1,259,101	959,087
長期未払金	157,610	156,000
リース債務	784,930	684,699
繰延税金負債	443,133	481,398
退職給付に係る負債	237,788	229,432
その他	12,707	13,190
固定負債合計	2,895,270	2,523,808
負債合計	8,127,778	7,860,877
純資産の部		
株主資本		
資本金	773,027	773,027
資本剰余金	653,495	653,495
利益剰余金	12,456,007	14,137,498
自己株式	△1,558	△1,910
株主資本合計	13,880,972	15,562,111
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	1,702,888	2,855,800
退職給付に係る調整累計額	8,992	4,496
その他の包括利益累計額合計	1,711,881	2,860,297
純資産合計	15,592,854	18,422,408
負債純資産合計	23,720,632	26,283,285

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	10,261,875	11,762,406
売上原価	6,249,206	7,419,103
売上総利益	4,012,669	4,343,303
販売費及び一般管理費		
給料	691,955	761,444
賞与	149,283	174,792
法定福利費	127,268	162,729
福利厚生費	36,528	48,797
退職給付費用	29,415	34,053
役員報酬	130,988	149,715
雑給	9,730	8,517
研究開発費	267,892	293,471
その他	748,946	884,776
販売費及び一般管理費合計	2,192,009	2,518,297
営業利益	1,820,660	1,825,005
営業外収益		
受取利息	13,374	5,707
受取配当金	3,084	-
為替差益	14,650	604,147
雑収入	32,021	67,242
営業外収益合計	63,130	677,096
営業外費用		
支払利息	26,528	27,207
雑損失	4,636	6,569
営業外費用合計	31,164	33,777
経常利益	1,852,626	2,468,325
特別利益		
固定資産売却益	-	101,910
特別利益合計	-	101,910
特別損失		
役員退職慰労金	-	23,390
特別損失合計	-	23,390
税金等調整前四半期純利益	1,852,626	2,546,846
法人税、住民税及び事業税	421,080	604,702
法人税等調整額	△5,143	33,258
法人税等合計	415,937	637,960
四半期純利益	1,436,688	1,908,886
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,436,688	1,908,886

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	1,436,688	1,908,886
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	117,146	1,152,912
退職給付に係る調整額	3,126	△4,496
その他の包括利益合計	120,273	1,148,415
四半期包括利益	1,556,962	3,057,301
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,556,962	3,057,301

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,852,626	2,546,846
減価償却費	453,305	525,558
役員退職慰労金	-	23,390
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,663	878
受取利息及び受取配当金	△16,458	△5,707
支払利息	26,528	27,207
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△13,418	△18,227
有形固定資産売却損益(△は益)	-	△101,910
売上債権の増減額(△は増加)	△431,551	611,873
棚卸資産の増減額(△は増加)	△729,364	42,591
仕入債務の増減額(△は減少)	115,564	△385,805
その他	5,840	△130,639
小計	1,260,407	3,136,054
利息及び配当金の受取額	16,245	4,311
利息の支払額	△25,864	△27,374
役員退職慰労金の支払額	-	△23,390
法人税等の支払額	△416,306	△453,073
営業活動によるキャッシュ・フロー	834,481	2,636,527
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△635,855	△419,866
固定資産の売却による収入	-	274,659
定期預金の預入による支出	△80,762	△562,705
定期預金の払戻による収入	161,004	409,145
その他	△2,487	△3,969
投資活動によるキャッシュ・フロー	△558,100	△302,736
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,950,000	950,000
短期借入金の返済による支出	△1,950,000	△950,000
長期借入金の返済による支出	△225,325	△300,013
リース債務の返済による支出	△78,423	△100,604
自己株式の取得による支出	△269	△352
配当金の支払額	△113,699	△227,395
財務活動によるキャッシュ・フロー	△417,718	△628,365
現金及び現金同等物に係る換算差額	34,347	311,547
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△106,990	2,016,972
現金及び現金同等物の期首残高	4,920,024	5,224,074
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,813,034	7,241,047

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。

なお、時価算定会計基準適用指針の適用による四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	日本	中国	その他アジア	北米	
売上高					
外部顧客への売上高	3,129,662	3,773,179	2,134,911	1,224,121	10,261,875
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,061,627	1,827,563	1,815,913	16,558	4,721,662
計	4,191,290	5,600,743	3,950,825	1,240,680	14,983,538
セグメント利益	385,360	671,200	418,436	342,464	1,817,461

(注) 日本…当社 SEMITEC株式会社

中国…SEMITEC (HONG KONG) CO.,LTD、石塚国際貿易(上海)有限公司、SEMITEC TAIWAN CORP.、石塚感応電子(韶関)有限公司、江蘇興順電子有限公司、石塚感応電子(深圳)有限公司

その他アジア…SEMITEC KOREA CO.,LTD、SEMITEC ELECTRONICS PHILIPPINES INC.、Thai Semitec Co.,Ltd、SEMITEC ELECTRONICS VIETNAM CO.,LTD.、SEMITEC ELECTRONICS INDIA PRIVATE LIMITED

北米…SEMITEC USA CORP.

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,817,461
セグメント間取引消去	27,376
棚卸資産の調整額	△23,404
その他	△774
四半期連結損益計算書の営業利益	1,820,660

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自2022年4月1日至2022年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	日本	中国	その他アジア	北米	
売上高					
外部顧客への売上高	2,764,064	4,351,594	3,050,982	1,595,765	11,762,406
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,194,195	1,898,431	2,300,629	35,217	5,428,474
計	3,958,260	6,250,025	5,351,611	1,630,982	17,190,880
セグメント利益	265,979	701,393	622,949	412,961	2,003,284

(注) 日本…当社 SEMITEC株式会社

中国…SEMITEC (HONG KONG) CO.,LTD、石塚国際貿易（上海）有限公司、SEMITEC TAIWAN CORP.、石塚感応電子（韶関）有限公司、江蘇興順電子有限公司、石塚感応電子（深圳）有限公司

その他アジア…SEMITEC KOREA CO.,LTD、SEMITEC ELECTRONICS PHILIPPINES INC.、Thai Semitec Co.,Ltd、SEMITEC ELECTRONICS VIETNAM CO.,LTD.、SEMITEC ELECTRONICS INDIA PRIVATE LIMITED

北米…SEMITEC USA CORP.

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,003,284
セグメント間取引消去	27,967
棚卸資産の調整額	△206,399
その他	152
四半期連結損益計算書の営業利益	1,825,005

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。